

三重県経済の動向

No.484

HRI(株)百五総合研究所 地域調査部（谷ノ上・前田）

【現在の景気】：緩やかに回復している。個人消費は一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しており、生産は回復、雇用は高水準で推移。

【当面の見通し】：緩やかな回復が続く。生産の回復、設備投資のさらなる持ち直しが期待されるなか、雇用は高水準を維持し、所得環境の改善が期待される。

個人消費：一部で弱い動きがみられるものの持ち直している

11月の百貨店・スーパー販売額（既存店、速報）は前年比1.1%減で16か月連続の減少。11月のコンビニ販売額（速報）は1.0%増で2か月ぶりの増加。家電大型専門店販売額は4.3%増で2か月ぶりの増加。ドラッグストア販売額は11.1%増で32か月連続の増加。12月の乗用車販売台数（普通＋小型＋軽）は4.1%増で14か月連続の増加。普通（＋4.5%）は4か月ぶりの増加、小型（＋3.5%）が3か月ぶりの増加。軽（＋4.4%）は9か月連続の増加。11月の家計消費支出（津市・二人以上の世帯）は11.9%減で2か月ぶりに減少、3か月後方移動平均では4か月ぶりの減少。

住宅建築：足踏み

11月の住宅着工戸数は、前年比9.2%増で2か月ぶりの増加。3か月後方移動平均では0.8%の微減。持家（△5.3%）が3か月連続の減少となったが、貸家（＋28.1%）と分譲（＋18.6%）が2か月ぶりの増加。床面積は4か月ぶりの増加。

設備投資：持ち直し

11月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比6.4倍（＋538.9%）で3か月ぶりの増加、3か月後方移動平均では5か月連続の増加。12月の貨物自動車販売（普通＋小型＋軽）は、前年比3.1%増と2か月連続で増加したが、3か月後方移動平均では2か月連続の減少。普通貨物（△2.9%）は2か月ぶりに減少したものの、小型貨物（＋2.8）は2か月連続の増加、軽貨物（＋5.0%）は3か月ぶりの増加。

公共工事：横ばい

12月の公共工事請負件数は前年比13.8%増で3か月連続の増加。請負額は、95.1%増で3か月連続の増加、年度累計では4.2%増と4か月ぶりの増加。増加の主な要因は、県土整備部（県）において災害復旧関連の取扱件数が増加したこと、中日本高速道路（株）（独立行政法人等）において「新名神高速道路」関連、環境生活部（県）において「環境修復事業（桑名市五反田）」関連、四日市市（市町）において「吉崎ポンプ場」関連の大型工事があった影響等による。

輸出入：上向き兆し

11月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）＋津港）の通関輸出額（速報）は、前年比7.1%減で3か月ぶりに減少したが、3か月後方移動平均では2か月連続の増加。主要港である四日市港は6.8%減で3か月ぶりの減少。四日市港では、品目別で石油製品、科学光学機器などが増加したものの、自動車、半導体等電子部品、ベアリング及び同部分品などが減少。県内2港の通関輸入額は、27.3%増と5か月連続の増加。

生産活動：回復

10月の鉱工業生産指数（季調済）は138.5と前月比（＋6.8%）では2か月ぶりに上昇、原指数は140.6と前年比（＋7.8%）では7か月連続の上昇。業種別に前月比をみると、食料品工業、化学工業、情報通信機械工業などが低下したが、電子部品・デバイス工業、金属製品工業、輸送機械工業などが上昇。在庫指数（季調済）は104.3で、前月比7.2%低下と3か月ぶりの低下。

雇用情勢：高水準続く

11月の有効求人倍率（季調済）は1.69倍で、前月比0.01ポイント上昇、55か月連続で1倍を超え、全国を大きく上回って推移。新規求人倍率（季調済）は2.25倍で、前月比0.26ポイント低下。新規求人数（原数値）を産業別にみると、建設業や、輸送用機械器具、食料品、電子部品・デバイス・電子回路などの製造業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）などは前年比増加したが、卸売業、小売業などは減少。正社員有効求人倍率（原数値）は1.13倍（前年差＋0.20ポイント）で前年を上回って推移し、5か月連続で1倍を超えた。

（トピックス）

- ・ KHネオケム（株）（東京都）は、機能性材料事業の主力製品である冷凍機油原料の生産能力を増強するため、四日市工場に新規製造設備の建設を発表。近年、中国をはじめとする新興国でのエアコン市場の拡大や、オゾン層破壊・地球温暖化に配慮した冷媒へのシフトに伴い需要が増加。今後も国際的な環境規制強化を背景にさらなる需要増を予想。投資額は約75億円。2018年5月着工、2019年11月完工、2020年1月生産開始の予定。
- ・ 2017年の伊勢神宮年間参拝者数は879万8,351人（前年比＋0.7%）となり、過去四番目の多さとなった。増加要因として、同年4～5月に全国菓子大博覧会「お伊勢さん菓子博」が伊勢市内で開催されたこと、また16年5月開催の伊勢志摩サミットの効果などが挙げられる。一方、外国人参拝者数は10万4,481人（同△5.0%）と前年を下回った。

<資料出所>百貨店・スーパー、コンビニ等販売額：経済産業省、新車登録台数（普通・小型）：三重県自動車販売協会、軽自動車新車販売台数：三重県軽自動車協会、家計消費支出：総務省、新設住宅着工戸数・建築物着工床面積：国土交通省、公共工事請負件数・請負額：東日本建設業保証網、通関輸出入額：四日市税関支署、鉱工業指数：三重県戦略企画部統計課、求人倍率・求人数：三重労働局